

Casimir Liberski piano
須川崇志 contrabass

2025 11月09日(日)

開場 16:30

開演 17:00

(2ステージ入替なし) (1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



カジミール・リベルスキ

(Casimir Liberski)

ベルギー出身のピアニスト、作曲家、即興演奏家。13歳で自身のトリオを結成しプロ活動を開始。17歳でバークリー音楽大学の全額奨学金を得て渡米し、フリージャズの巨匠オーネット・コールマンに師事する。ニューヨークを拠点に、タイショーン・ソーリー、ナシート・ウェイツら第一線の音楽家と多数共演を重ねた。映画『Bunker Paradise』や『Tokyo Fiancée』の音楽を手がけ、2016年にはモントルー・ジャズ祭ソロピアノ・コンペティションで第3位を獲得。現在はブリュッセルを拠点に、自身のトリオ「ReTRio」を率いる。『ゼルダの伝説』などレトロゲーム音楽を現代的かつ即興的に再構築するスタイルで注目を集めている。2024年にはブリュッセル・ジャズ・フェスティバルの招聘アーティストを務めるなど、国内外で高い評価を得ている。

須川崇志

群馬県伊勢崎市出身のジャズベーシスト。11歳からチェロ、18歳からコントラバスを始め、バークリー音楽大学卒業後、ニューヨークで菊地雅章氏に師事。帰国後は日野皓正クインテット、渡辺貞夫カルテットなどに参加。現在は自己のトリオ Banksia Trio (林正樹、石若駿)をはじめ、峰厚介カルテット、本田珠也トリオ、八木美知依トリオ、藤井郷子 TOKYO Trio など多くのグループに参加し、東京 JAZZ やモントルー・ジャズ・フェスティバルなど、国内外のジャズフェスティバルに出演も多数。近年は、俳優・金子あいの舞台「平家物語」の音楽をソロ演奏で担当。Audi A5 新車発表会 (2017)、岡本太郎記念館での写真展「日本の原影」(2019-20)、パブリックアート作品のための音楽制作も手掛ける。2018年にデビューアルバム「Outgrowing」(Leo Genovese, Tom Rainey) を発表、Banksia Trio では3枚のアルバムをリリースしている。最新作は2023年発表の同トリオの作品「MASKS」。